

訳詩を通してたくさんの人と繋がりましょう！

歌手としてデビューしてから56年、シャンソンをはじめ、
 いろんな国の素晴らしい歌に巡り合い、その歌を日本語に
 翻訳して歌い、自分自身の作詞作曲によるオリジナル作品と
 ともに、大切に歌ってきました。

ソ連時代の「百万本のバラ」、映画「紅の豚」の挿入歌
 「さらんぼの実る頃」、エディット・ピアフの「愛の讃歌」、
 アルゼンチンのウニャ・ラモスの「灰色の瞳」、フィリピンの
 フレディ・アギラーの「アナック<息子>」など、私の歌手生
 活を支えてくれた歌は、それぞれの国の人々との深い交流
 を支える力にもなりました。

翻訳は異言語の文化を繋ぐ大切な仕事であり、国境による
 言語の違いを、憎しみや対立の原因にさせず、それを融和
 と尊敬にかえていく力だと思っています。

訳詩をする方、歌う方、音楽全般に深く興味のある方、国を
 跨ぐ活動に想いのある方、たくさんの方に会員になってい
 だきたいと思います。

私自身もこれまでの作品を大切に、新しい可能性に向かって、
 挑戦し続けたいと思います。

加藤登紀子



日本訳詩家協会とは

「音楽訳詩家の生活権及び著作権を擁護し、併せて訳詩著作物利用の円滑を図り、音楽文化の普及発達に寄与する(会則第3条)」ことを目的に、西条八十氏に依り1963年(昭和38年)7月4日に設立されました。初代会長 堀内敬三氏、以降、藤浦洸氏、柴崎宗佐氏、永田文夫氏、片桐和子氏を経て、現在 加藤登紀子が6代目の会長の任にあたっております。

当協会は、日本音楽著作権協会(JASRAC)の外郭を形成する日本音楽作家団体協議会(FCA)のメンバーとして活動しています。

2021.10.15 (金) 加藤登紀子 記念講演 申込書 @けやきホール

フリガナ		日本訳詩家協会に入会 している ・ していない
氏名		
<メッセージ>		

会員でない方は、下記の入会申込書に必要事項をご記入の上 FAX またはメールでお申し込みください。

日本訳詩家協会入会申込書

フリガナ	〒()	住所	電話	
住所		FAX		
		Eメール		
フリガナ	備考(職業・所属・ペンネーム・など)			
氏名				

●ご入会時に 2021 年度年会費 12,000 円のお振り込みが必要となります。

ご入金を確認出来次第、会員登録カードおよび会員規約等のご案内をお送りさせていただきます。

<お振込先>りそな銀行 東京中央支店(普通口座) 口座: 8392659 口座名: 日本訳詩家協会

<お申し込み・お問い合わせ>日本訳詩家協会事務局 166-0002 東京都杉並区高円寺北 1-8-13

Fax: 03-3385-0788 メール:jasts1963@gmail.com Tel: 090-7901-8790(高田)



メール申込QRコード